

「見た目年齢」に影響を与えている部位は“バスト”

髪や顔だけではない！バストが変われば「見た目年齢」-4.1歳！

からだの部位を上手にケアすることで「見た目年齢」を若く見せることが近年注目されています。「見た目年齢」に大きく影響を与える要素として、顔や髪などが真っ先に連想されがちですが、このたび、ワコールが京都工芸繊維大学名誉教授 黒川隆夫氏（工学博士）監修のもとに行なった実験結果から、“バスト”が「見た目年齢」に大きく影響を与えることが明らかになりました。

【概要】

◆顔や髪型に比べ「見られている」という実感が低い“バスト”

一方で、バストが変化するだけで、「見た目年齢」は平均-4.1歳！

「他人から見られている部位」として“バスト”を意識すると回答した女性は全体の2割弱に留まり、女性にとってバストは見られているという意識が希薄な部位と言えます。

しかし今回、バストシルエットが異なる同一女性の画像を2枚並べ、どちらが若く見えるかを調査。すると、バストの大きさや年代にかかわらず、バストの“高さ”と上胸の“ハリ”がある方が、平均で4.1歳若く見えるという結果になり、「見た目年齢」にバストが関係していることが判明しました。

◆「見た目年齢」だけじゃない！ バストの変化で「姿勢がよく見える」「ポジティブに見える」

バストシルエットが異なる同一女性の画像を2枚並べ、見た目の印象についてもたずねたところ、バストの“高さ”と“ハリ”がある方が「姿勢がよく見える」「ポジティブに見える」と答えた人が8割以上という結果に。バストは「見た目年齢」だけでなく、印象も左右すると言えます。

◆30代がバスト意識の分かれ目？ 高まる「若く見られたい」願望

30代を境に「他人から若く見られたい」と思う人が急増。さらに半数近くは「3~5歳若く見られたい」と回答し、実年齢より少しだけ若く見られたいという願望が浮き彫りとなりました。

【調査概要】

- ◆調査手法：インターネット調査
- ◆調査対象者：20~50代の女性 各52名 計208名
30~40代の男性 各52名 計104名 合計312名
- ◆調査対象エリア：全国
- ◆調査実施日：2012年12月14日（金）~16日（日）
- ◆調査使用画像：モデル上半身（顔なし）画像5名分/モデル上半身画像2名分
それぞれバストのシルエットのみ変えたものを2枚提示

【考察】バストは「見た目年齢」を左右する。ポイントは“高さ”と上胸の“ハリ”

着衣状態でのバストの形は、それを見る人に若々しさや成熟、老いなど年齢と関係する情報を伝えたり、女性美を感じさせたりすると言われます。しかしこれは、発言者の主観や少数のインフォーマント（インタビュー調査対象者）からの聞き取りに基づく場合が多く、私が知るかぎり本調査ほど多数の被験者を使った研究はありません。本調査は、従来の説を定量的にも裏付ける非常に重要な結果です。これより着衣のバストは見た目の年齢を左右すると言え、バストの“高さ”と上胸の“ハリ”がそのポイントとなります。
（京都工芸繊維大学名誉教授 黒川隆夫氏（工学博士）コメントより）

◆顔や髪型と比較すると「見られている」という実感が低い“バスト”

一方で、バストが変化するだけで、「見た目年齢」は平均-4.1歳！

2011年8月に、女性412名に「からだの部位で他人から見られているところ」を調査。その結果、「顔(87%)」、「髪型(49%)」、「脚(32%)」が上位にあがったのに対し、バストは18%に留まり、「他人からバストが見られている」という意識が低いことが分かりました。

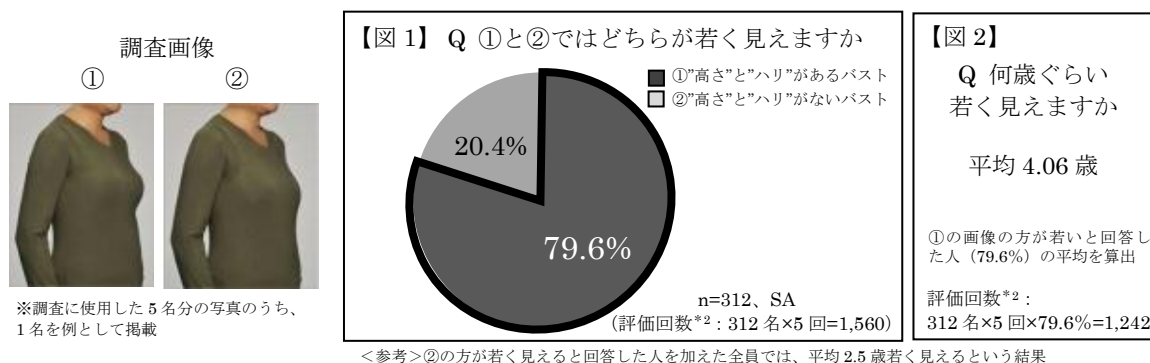
さらに今回、バスト以外の条件は変えずに、バストシルエットのみを変えた同一人物の画像2枚を並べて見せ、それぞれの画像から感じることを新たに調査しました。

具体的には、①「バストのトップ位置が高く上胸にハリがある人物の画像」と、②「バストのトップ位置が低く上胸がそげている人物の画像」の2枚を並べて見せ、「見た目年齢」をはじめとしたいくつかの印象について質問。その結果、8割の人が①の方が②よりも若く見えると回答し(図1)、さらに数値では、平均で4.1歳も若く見えるという結果になりました*1(図2)。

調査では、年代やバストサイズの異なる複数のモデルによる画像を使用しましたが、年代やバストサイズに関わらず、バストの“高さ”と上胸の“ハリ”が「見た目年齢」に影響を与えていることも同時に明らかとなっています。

*1モデル上半身(顔なし)画像5名分について、それぞれバストの形のみ変えた①と②の画像を2枚提示して質問。回答の平均値を算出

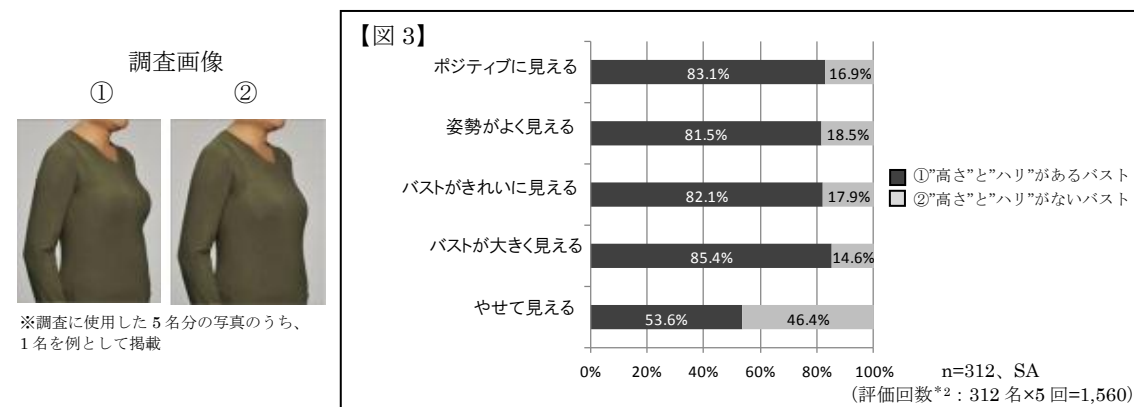
*2 312名がモデル上半身(顔なし)画像5名分について回答した回数。グラフは、各回答の平均値



<参考>②の方が若く見えると回答した人を加えた全員では、平均2.5歳若く見えるという結果

◆「見た目年齢」だけじゃない！ バストの変化で「姿勢がよく見える」「ポジティブに見える」

さらに、①「バストのトップ位置が高く上胸にハリがある人物の画像」と、②「バストのトップ位置が低く上胸がそげている人物の画像」の2枚を並べて見せたところ、「見た目年齢」だけでなく、高い位置でハリのあるバストの画像には、「姿勢がよく見える」「ポジティブに見える」といったプラスの印象を感じた人が多いという結果も明らかになりました*1(図3)。



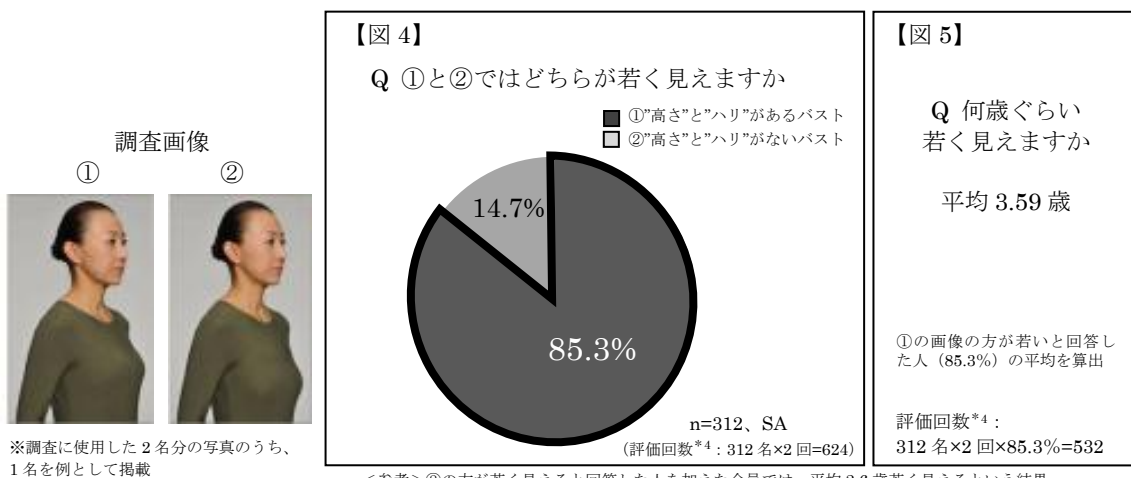
<参考データ>上半身全体の画像でもバストで「見た目年齢」が変化

今回、顔がない上半身の画像と同様に、顔を含めた上半身全体の画像でも調査を実施。バストシルエットのみを変えた同一人物の画像 2 枚を並べて見せ、それぞれの画像から感じることを質問。こちらでは、バストの高さやシルエットにより、「見た目年齢」が平均 3.6 歳違って見えることが明らかになりました*3。

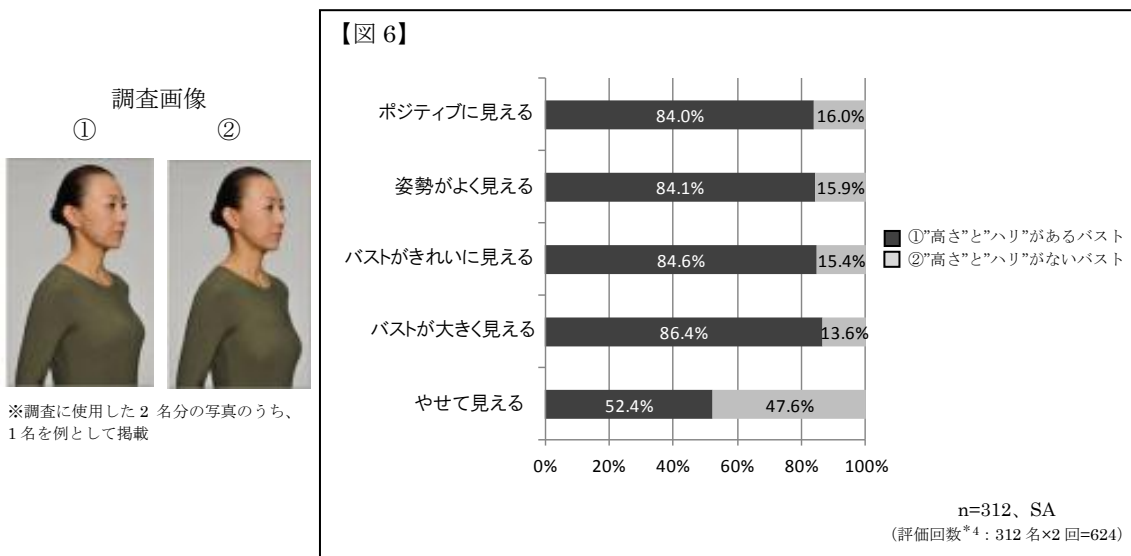
①「バストのトップ位置が高く上胸にハリがある人物の画像」と②「バストのトップ位置が低く上胸がそげている人物の画像」の 2 枚を並べて見せ、「見た目年齢」をはじめとしたいくつかの印象について質問。その結果、8 割以上の方が①の方が若く見えると回答（図 4）、平均で 3.6 歳も若く見えるという結果*3になりました（図 5）。

*3 モデル上半身画像 2 名分について、それぞれバストの形のみ変えた①と②の画像を 2 枚提示して質問。回答の平均値を算出

*4 312 名がモデル上半身画像 2 名分について回答した回数。グラフは、各回答の平均値



<参考>②の方が若く見えると回答した人を加えた全員では、平均 2.6 歳若く見えるという結果

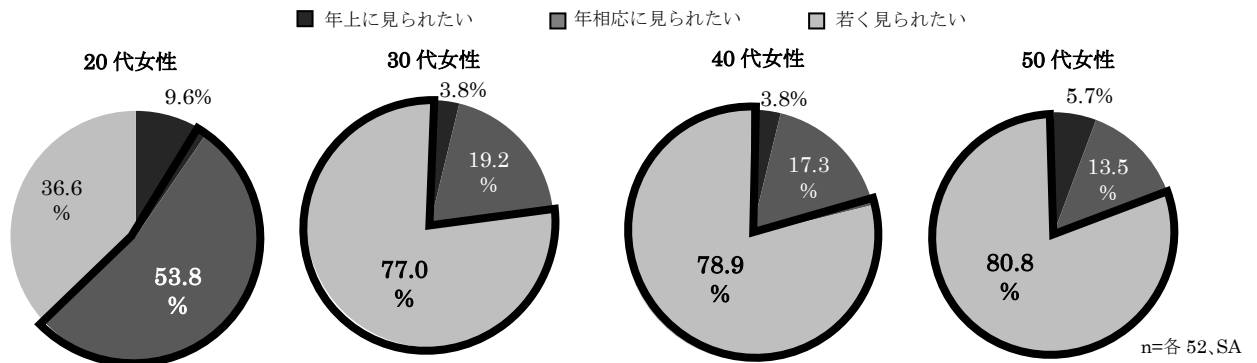


◆30代がバスト意識の分かれ目？ 高まる「若く見られたい」願望

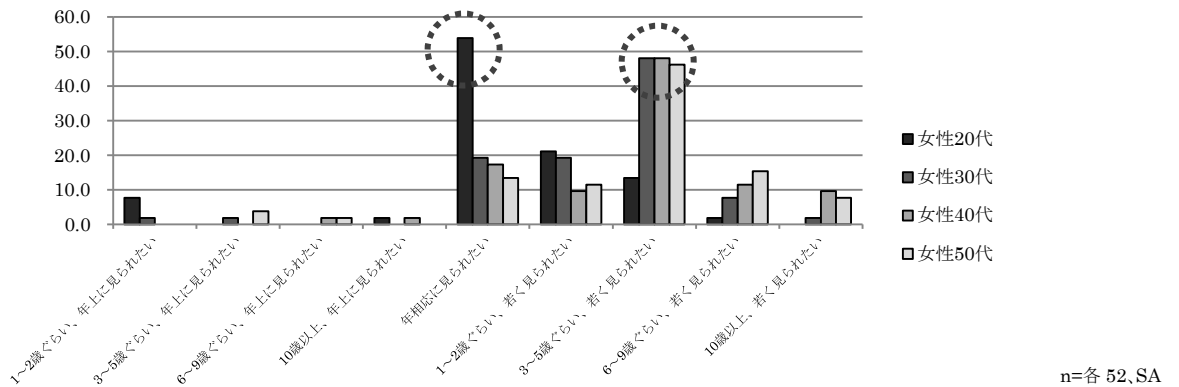
「実年齢」と「見た目年齢」に関する意識を聞いたところ、20代の半数以上が「年相応に見られたい」と回答している一方、30代以上の女性は8割近くが「若く見られたい」と回答。30代を境に「若く見られたい」願望が強くなることがわかりました（図7）。さらに、30代以上の各年代それぞれの半数近くが「3～5歳若く見られたい」と答えています（図8）。

一方で、30代女性のブラジャーに対する意識は低く、8割以上が「昔と比べてバストの状態が変化してきた（垂れてきた／ハリがなくなってきた、など）と感じる」と回答。しかし、「ブラジャー購入時に試着する」と答えた人はたったの2割強、さらに約8割が「いつもと同じサイズのブラジャーを買ったのに、合わなかった経験がある」と回答しており、不具合を感じながらも適切な対策ができていない様子も読み取れます（図9）。

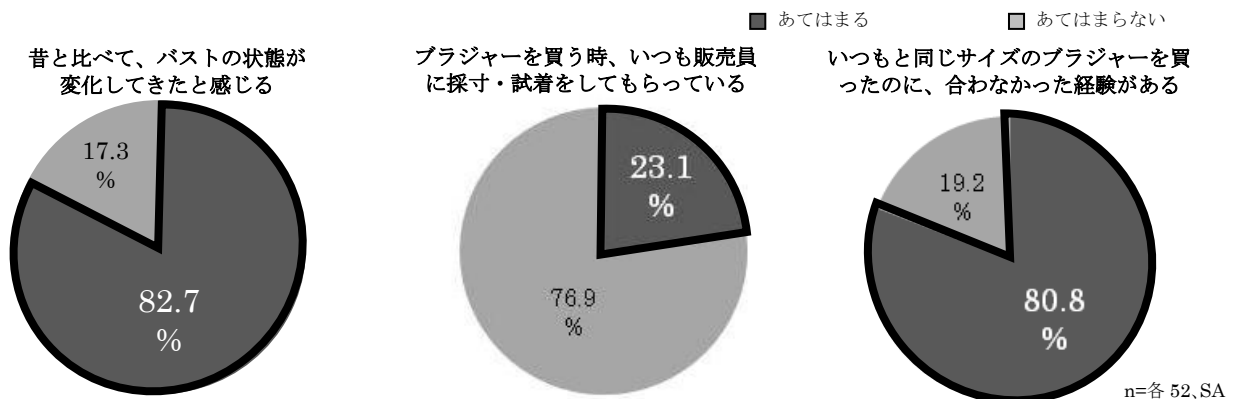
【図7】 Q あなたは、他の人から、実年齢より若く（年上に）見られたいですか？



【図8】 Q あなたは、他の人から、実年齢より何歳ぐらい若く（年上に）見られたいですか？



【図9】 Q 【30代女性】ブラジャーに関する項目について、あなたご自身ほどの程度当てはまりますか？



<京都工芸繊維大学名誉教授 黒川隆夫氏(工学博士)による考察>

◆バストは「見た目年齢」を左右する。そのポイントは“高さ”と上胸の“ハリ”

今回の実験はバストにフィットしたブラジャー(バストトップが高くなり、上胸にハリがでる)とフィットしていないブラジャーを着けた場合について、バスト形状が比較的明瞭に見える着衣状態の写真を対象として、どちらの方が若く見えるかを調べる目的で行いました。加齢とともにバストが下垂し、ハリを失うようになることは周知のことであり、このことは多くの研究でも明らかにされています。一方、着衣状態でのバストの形は、それを見る人に若々しさや成熟の度合い、老いなど年齢に関する情報を発信したり、女性美を感じさせたりすると言われます。しかしこれは、発言者の主観であったり、少数のインフォーマント(インタビュー調査対象者)からの聞き取りに基づいたりする場合が多く、私が知るかぎり本調査ほど多数の被験者を使って調査した研究はありません。

本調査は、従来の説を定量的にも裏付けるもので、学問的にも非常に重要な結果であると考えます。これより着衣のバストは見た目の年齢を左右すると言え、バストトップの“高さ”と上胸の“ハリ”がそのポイントとなります。女性はこのことを意識してご自分の着装を整えられるとよいでしょう。

<ワコールからの提言>

◆ブラジャーを見直すことが、今すぐできるバストのエイジングケア

実験から見てきた、バストで「見た目年齢」を若々しくするポイントは2つ。

- ・バストトップの位置=肩とウエストの間であること
- ・上胸のハリ=ソグていない、丸いかたちであること



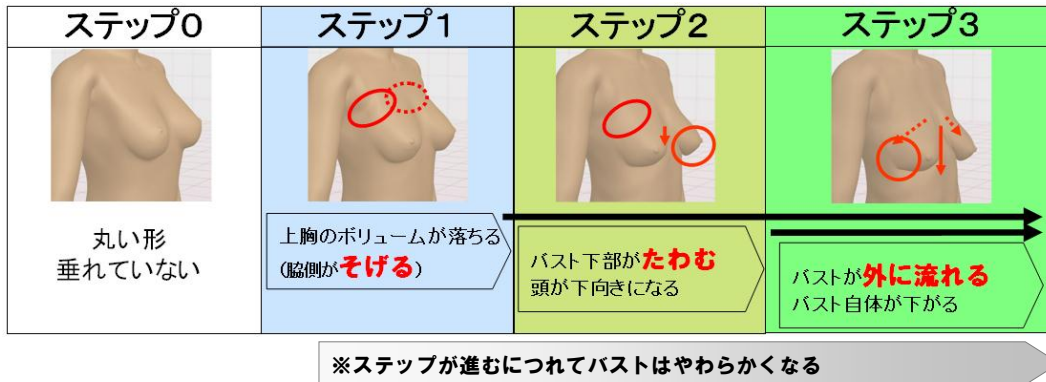
今回の調査で「見た目年齢」が若々しく見られたバスト(「バストのトップ位置が高く上胸にハリがある」)は、からだに合ったブラジャーを正しくつけることで実感できます。スキンケアをはじめとした、さまざまなエイジングケアの中でも、今すぐに、そして手軽にできるものといえます。

そのためにも、ブラジャーを選ぶ時はプロの販売員に相談し、採寸で正しいサイズを知り、必ず試着してバストシルエットを確かめることが大切です。ぜひ、若々しい「見た目年齢」のためにも、自分のブラジャーを見直していただきたいと考えます。

<参考資料>

◆加齢によるバストのかたちの変化

ワコールは45年以上のべ4万人の女性のからだを調査した結果、女性のバストは、下記のステップで加齢変化していくという実態を把握し、からだのエイジングは、ある一定の法則があることを明らかにしました。また、バストが加齢変化する順序はすべての女性で共通していますが、その変化は20代から始まる場合もあり、いったん変化したら元に戻りません。



【出典：ワコール人間科学研究所】

◆バストの変化の要因と考えられるのは3点

バストは「乳腺」「脂肪」と、それらをまとめるようにして支える「結合組織」「クーパー靭帯」からできています。バストの中には「筋肉」がないので、運動などで鍛えることができません。バストの変化の要因には下記の3点が考えられます。

- ①加齢によるホルモンバランスの変化により、乳腺と脂肪の構成比が変わり、バスト全体がやわらかくなっていく。
- ②バスト自体にかかる重力と揺れなどの外部からの刺激が長時間継続すると、クーパー靭帯にストレスがかかり伸びてしまう。
- ③加齢により皮膚の弾力性・柔軟性が低下し、乳房を支える力が弱まる。

*機能の表れ方には個人差があります。

〔報道関係の方からのお問い合わせ先〕

株式会社ワコール 広報・宣伝部

(東京) TEL : 03-3239-1117 FAX : 03-3239-1118

(京都) TEL : 075-682-1006 FAX : 075-682-1103

株式会社インテグレート 担当：四宮、鈴木いづみ、袴田

TEL : 03-5771-9960 FAX : 03-5771-5524

〔一般のお客様からのお問い合わせ先〕

株式会社ワコール お客様センター フリーダイヤル 0120-307-056 (平日 9:30~17:00)